

# クロム活用シート

## 知的障害学級 自立活動

1. 題材名『がまんができるようになるう』
2. 本時の評価規準  
我慢しなければならない状況があることを理解し、大声で暴れたり友達に危害を加えたりせずに我慢することができる。【知識・技能】
3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	・教室の授業中の様子のイラストからがまんできていない子どもはどの子かを探す。 「がまん」をするのはどうしてだろう	<b>A1</b> 授業中のイラストをモニターに表示する
展開	・場面①～③のイラストを見て自分だったらどうするかを考える。 ・場面④～⑥のイラストを見てがまんするとどうなるかを考える。 c : c :	<b>C1【知識・技能】</b> 場面のイラストを見て考えたことをボードに書いて見合う。
終末	・我慢する良さに気づき、友達とトランプで遊び、我慢の練習をする。 がまんをすると楽しく遊べたり友達と仲良くできたりする。	

### 4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

I	知識及び技能	2	問題解決・探究における情報活用の方法の理解
		①	情報収集・整理、分析、表現、発信の理解
		g	情報を組み合わせて表現する方法

### 教師によるイラストの提示

使用するアプリ等 「オクリンク」

	活用の流れ
①	ワードで作成したイラストをオクリンクのボードに貼り付ける。
②	教室のモニターにイラストを大きく表示し、児童が気づいたことに丸を付ける。



### 考えを提示して発表する

使用するアプリ等 「オクリンク」

	活用の流れ
①	オクリンクで、紙のワークシートと同じイラストを児童に配布する。
②	児童が正しいと思うイラストを提出ボックスに送る。
③	送られてきたイラストをもとに全体で考えを交流し合う。



### 活用の効果

- ・オクリンクで友達の考えを、自分の手元でも教室のモニターでも見ることができる。
- ・誰かが発表する前でも友達の考えを知ることができたり、イラストを提出させることで文字を見なくても視覚的に友達の考えを理解できたりするので、授業中に集中が途切れてしまう児童や文字を書くのが苦手な子にも効果的だった。